

株式会社アールビーズ

ランナーアンケート結果レポート

大会参加に対するランナーの意識を探る緊急アンケート



2022/11/1

背景・目的

この秋からリアルなマラソン大会が各地で復活開催されていますが、新型コロナウイルス感染症拡大により相次いだ中止などを受け、ランナー需要は回復せず、2022年開催の主要大会108のうち定員に達したのは33%（アールビーズ調べ）で7割近い大会が参加者集めに苦戦しています。

本調査は、コロナ以降、大会参加意欲に変化がみられるのか、大会参加に対する意識調査を実施しました。

調査対象

- I. コロナ感染拡大以前の2019年（1年間）にマラソン大会のエントリー履歴があるRUNNET会員（※1）
- II. 2020年以降、TATTA（※2）の走行履歴はあるが大会エントリー履歴がないRUNNET会員
- III. 2020年以降、新規に会員登録し、大会エントリー履歴があるRUNNET会員

調査方法

インターネット調査。RUNNET会員にダイレクトメールを配信し、アンケートフォームに入力していただく形で調査回答を回収しました。

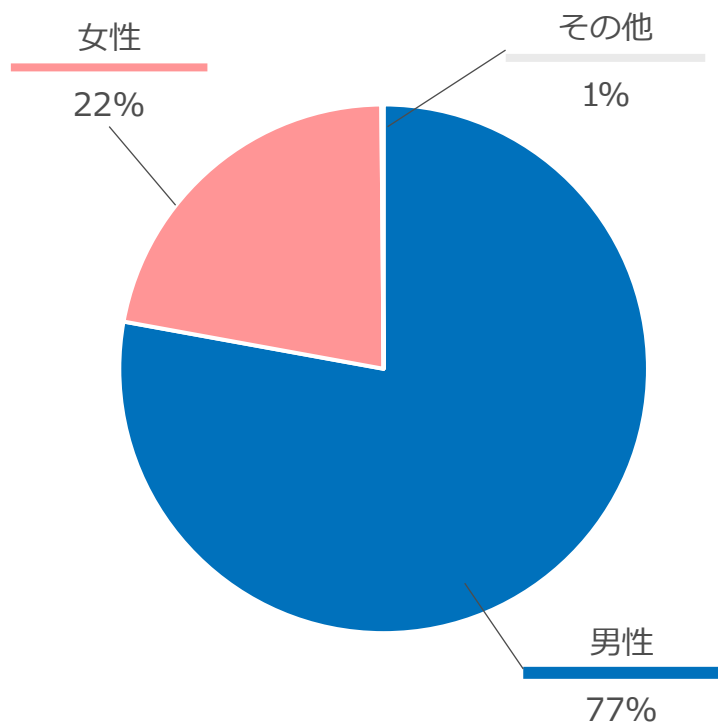
調査期間

2022年10月6日（木）～ 2022年10月11日（火）

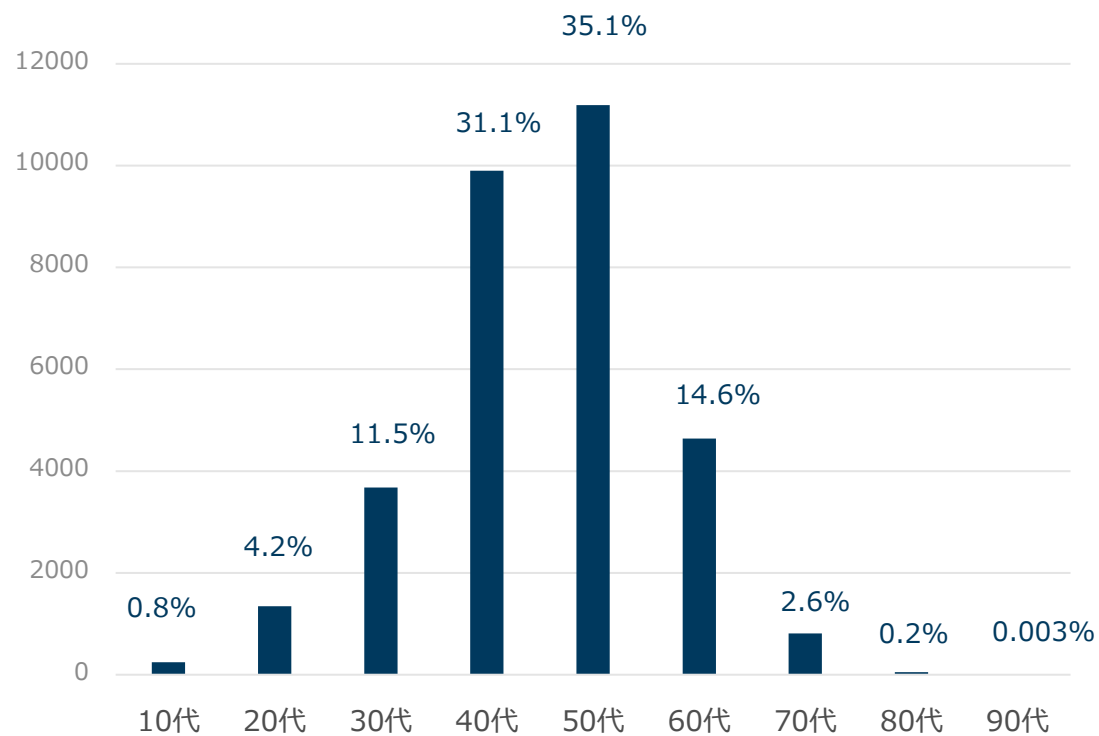
回収状況

- I. 配信数：630,069件 回収数：26,768件（4.2%）
- II. 配信数：26,190件 回収数：611件（2%）
- III. 配信数：119,663件 回収数：6,002件（5%）

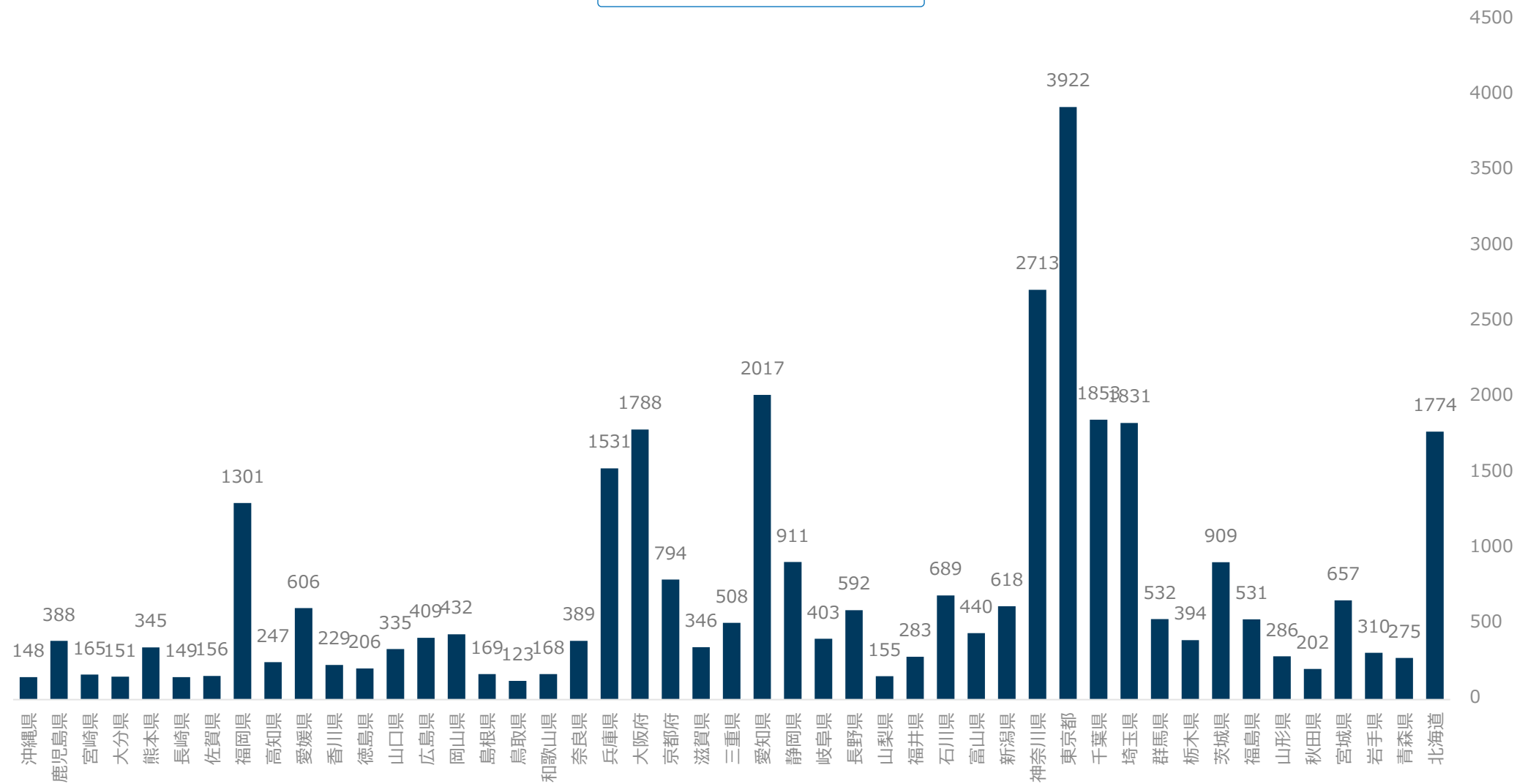
性別



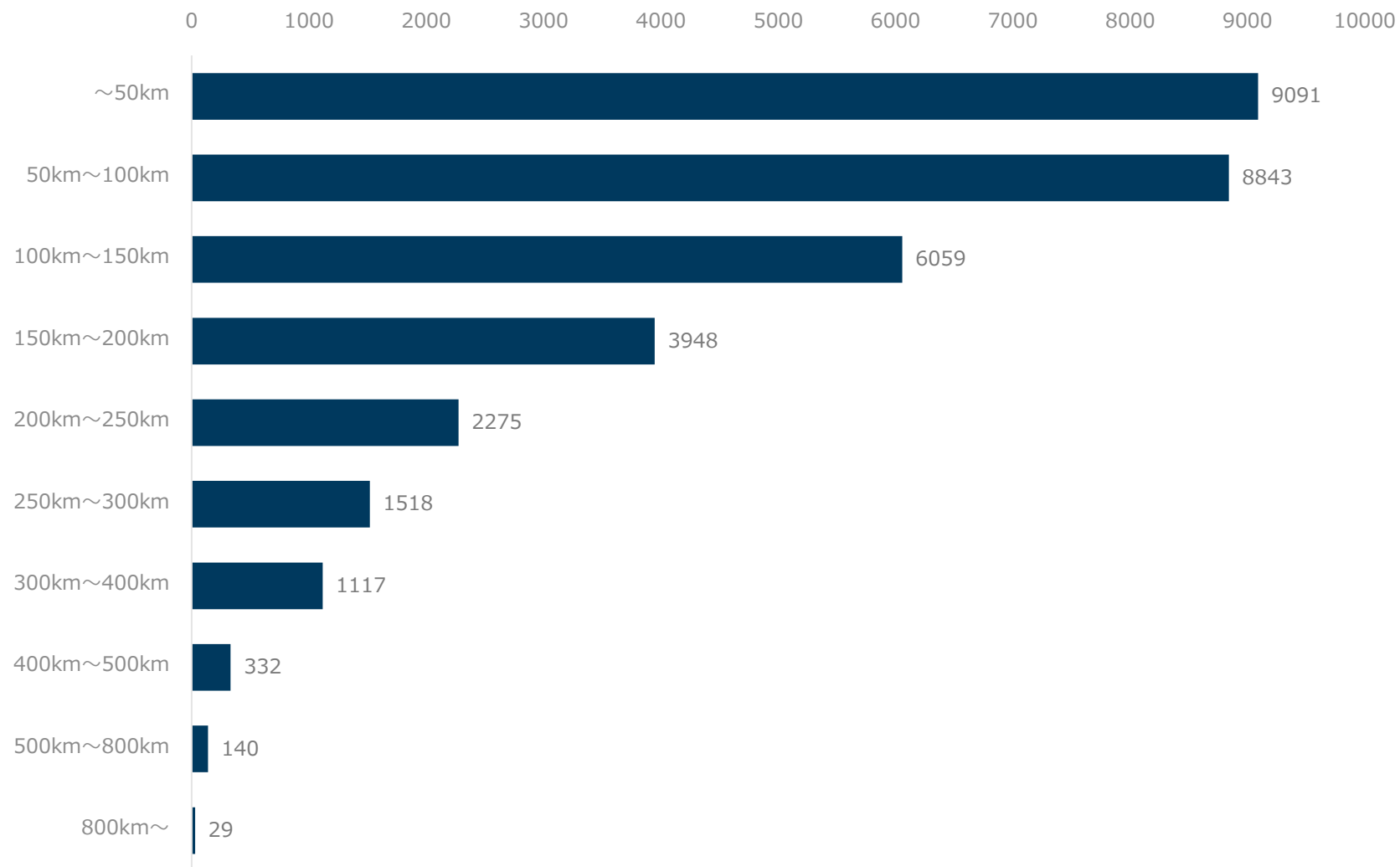
年齢



都道府県



走行距離



「大会参加に対するランナーの意識を探る緊急アンケート」調査結果

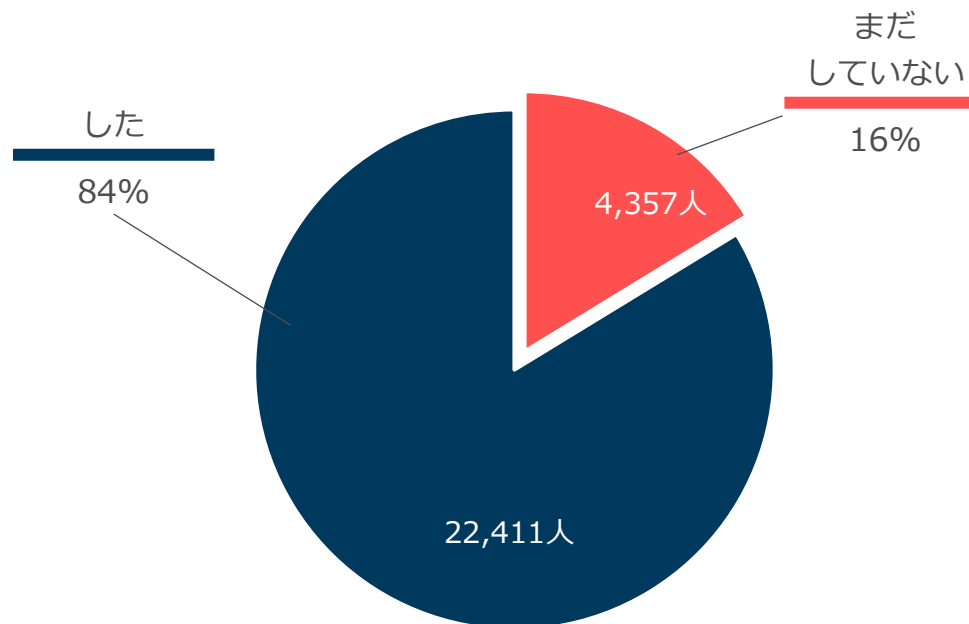
I. 2019年以前から大会エントリーしていたランナー

調査対象

コロナ感染拡大前には大会にエントリーしていたランナーが、現在、大会参加に対してどのような意識であるかを調べるため、2019年（1年間）にマラソン大会のエントリー履歴があるRUNNET会員のうち、RUNNETからのお知らせを希望している（=RUNNETからお知らせメールを配信できる）会員（630,069名）に対し、アンケート協力をお願いするメールを配信しました。

26,768人より回答があり、回答率は4.2%でした。

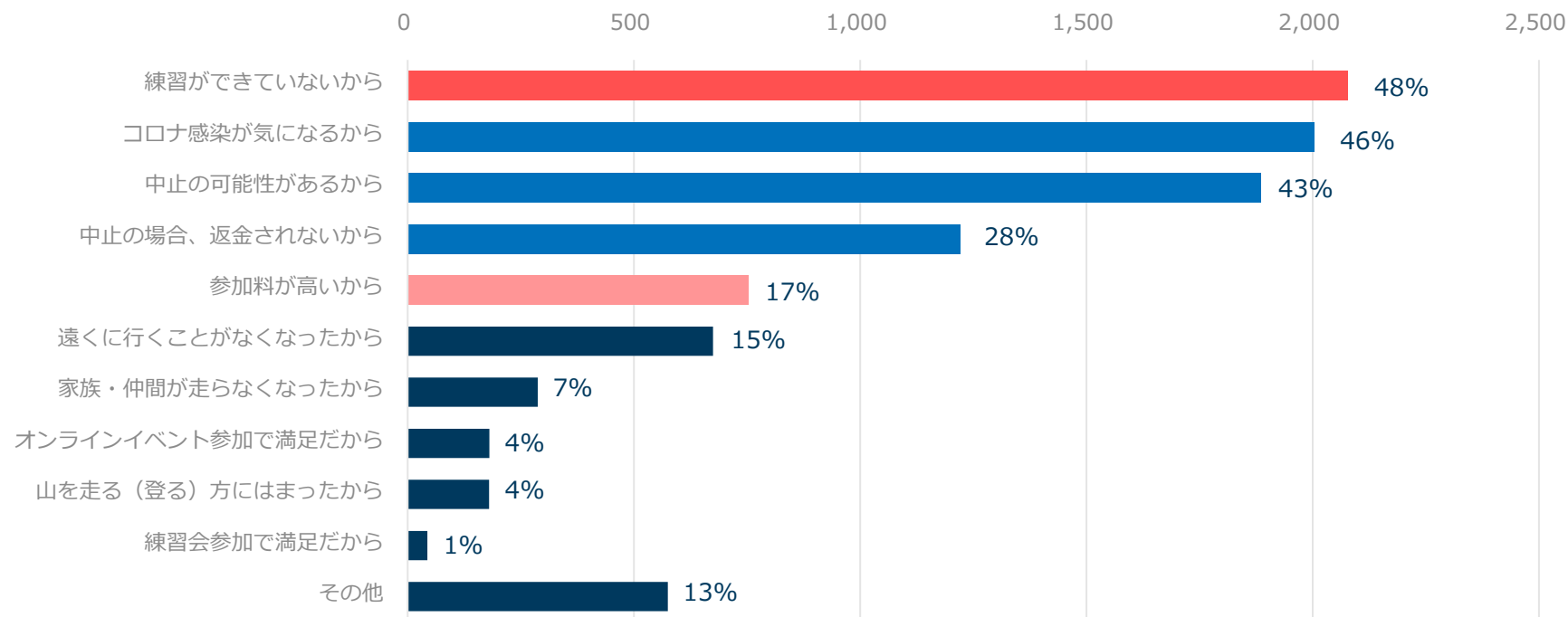
コロナ（2020年）以降、マラソン大会にエントリーされましたか？



回答の解説

- まだエントリーしていないという方は4,357人（16%）。アンケートに回答する（メールを見る）方は基本的にはアクティブな方なので、回答比率としては低くなります。
- まだエントリーしていないと回答した4,357人と、エントリーした22,411人に、それぞれその理由を質問しました。

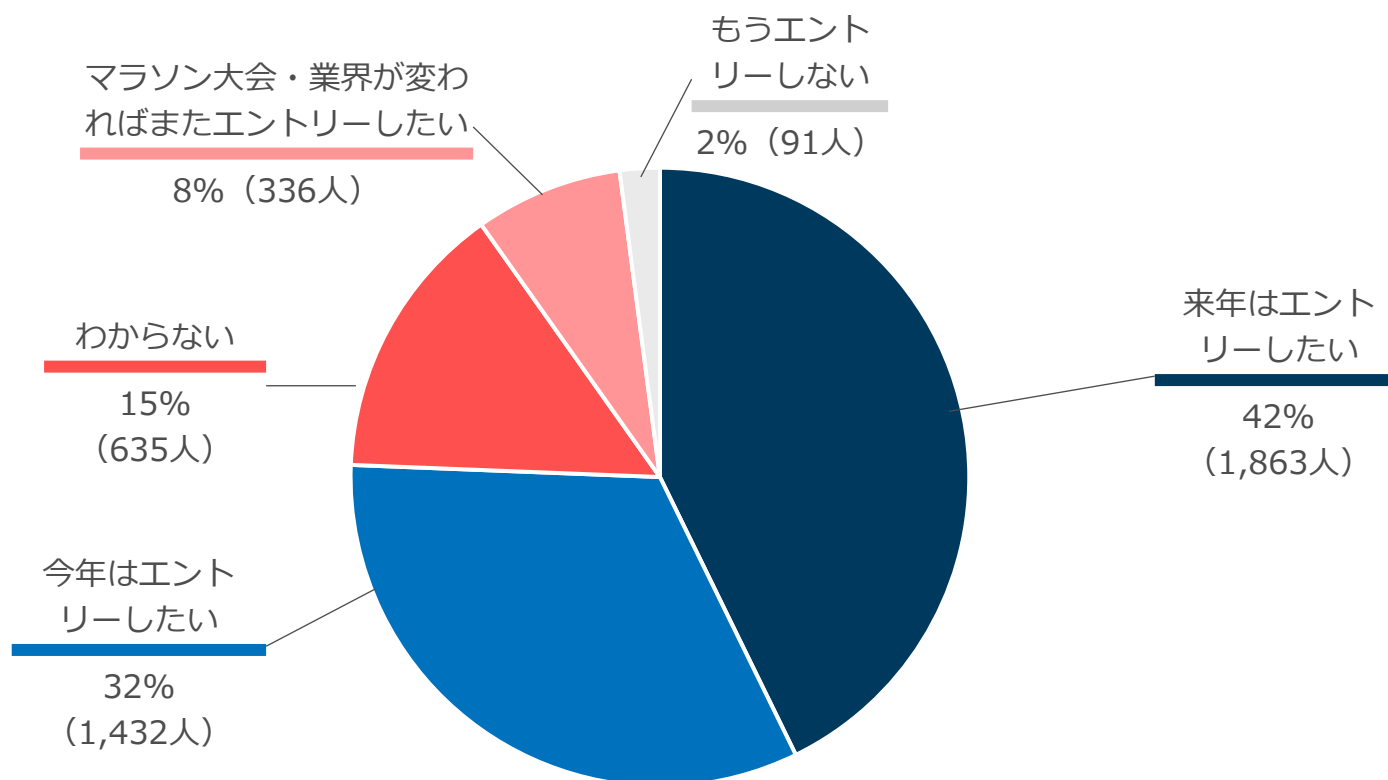
Q.1 コロナ以降、エントリーしていない理由は何ですか？（複数回答可）



回答の解説

- 大会（特にフルマラソン）を走るには、やはり練習が必要。コロナ以降練習サイクルが乱れ、大会に出て以前のようなタイムで完走する自信がなくなり、それがエントリー控えに繋がっている状況が分かります。
- 「感染が気になる」「中止が気になる」という回答も多く、やはりコロナの影響は大きく見られます。
- 「参加料が高い」という回答も17%となっており、参加料値上げがエントリー控えにつながっていることもわかります。

Q.2 また、マラソン大会にエントリーしようと思いますか？

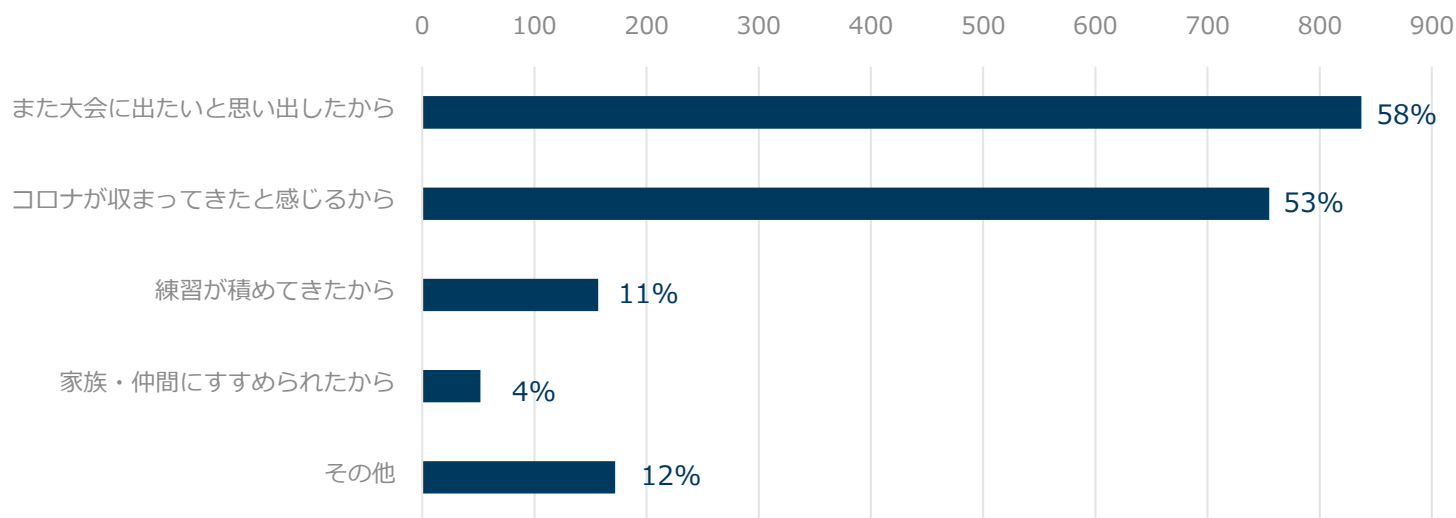


回答の解説

- 「今年中にエントリーしたい」32%、「来年はエントリーしたい」42%とエントリーに意欲的な声が74%に達しました。大会人気が来年には復活する兆しを感じさせました。
- 「もうエントリーしない」は2パーセントではありますが、「大会・業界ががかわればまたエントリーしたい」と合わせて427人の声を見逃すことはできません。

Q.3 Q.2で「今年中にエントリーしたい」と答えた理由は何ですか？（複数回答可）

「今年中にエントリーしたい」と答えた1,432人の回答

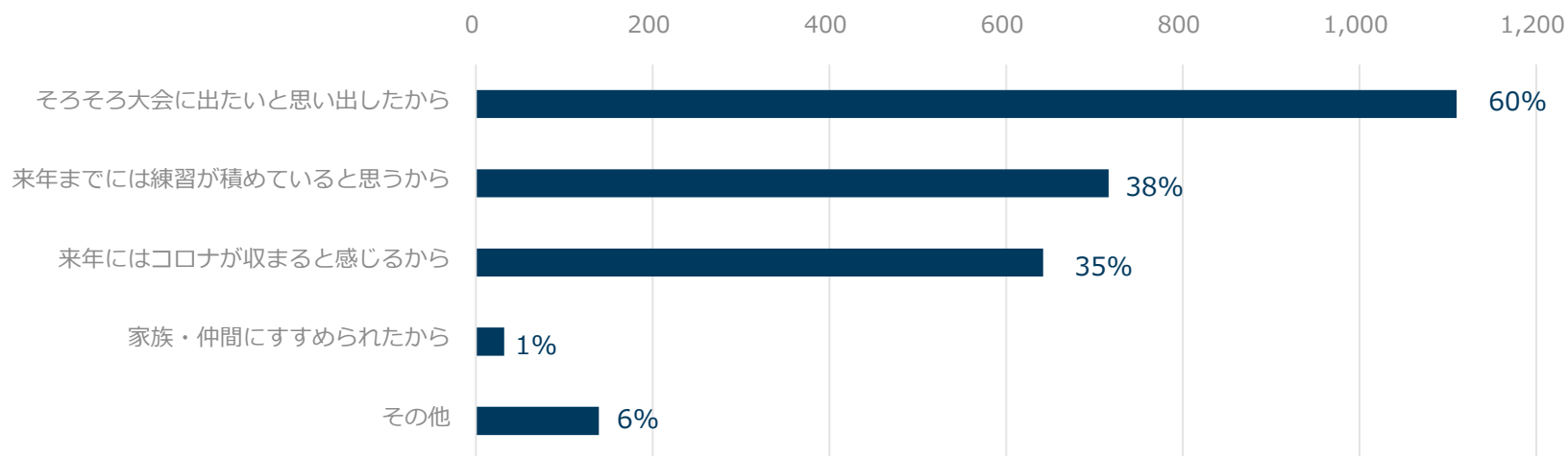


回答の解説

- コロナの収まりを徐々に感じ、大会に出ようという気持ちになりはじめている状況が見られます。
- 「家族や仲間におすすめされたから」は4%とまだ少なく、「RUNNET」でもご家族・お仲間エントリー機能の利用者はコロナ前に比べて大きく下がっており、誘い合って大会に出るような状況までには至っていないといえます。

Q.3 Q.2で「来年にはエントリーしたい」と答えた理由は何ですか？（複数回答可）

「来年にはエントリーしたい」と答えた1,863人の回答

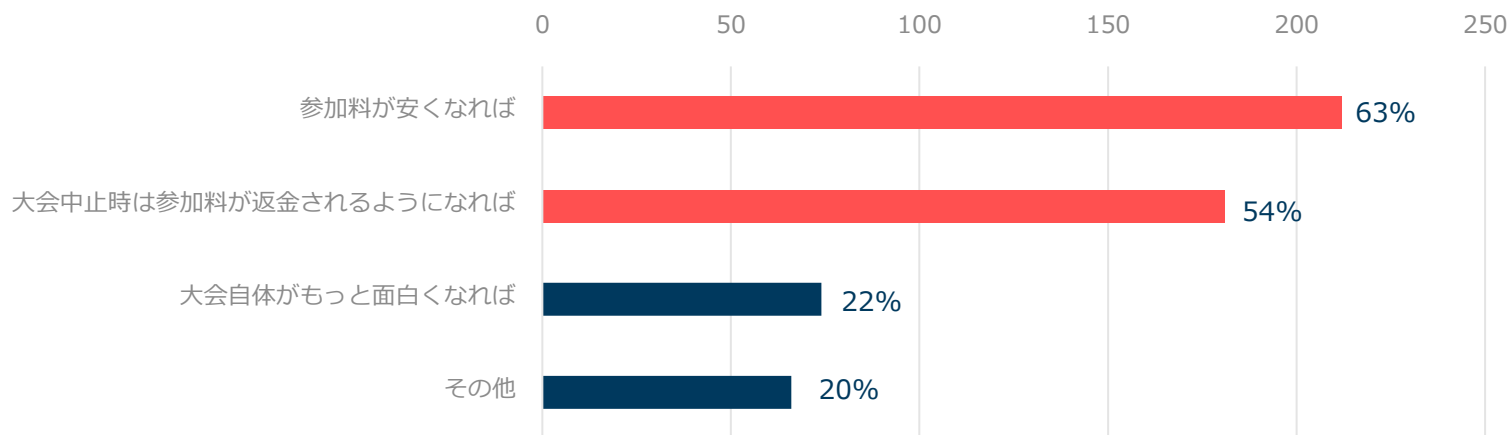


回答の解説

- 2, 3年も大会に出ていない状況下で、やはり「もうそろそろ」出たいと思っているという回答が6割と、多数になりました。
- 「今年」ではなく「来年に」と回答している理由として、「それまでに練習して走れる状態にしておこう」「来年にはコロナが（いまより）収まっているだろう」と考えていることがわかります。

Q.3 Q.2で「大会・業界が変われば…」と答えた理由は何ですか？（複数回答可）

「大会・業界が変われば…」と答えた**336人**の回答



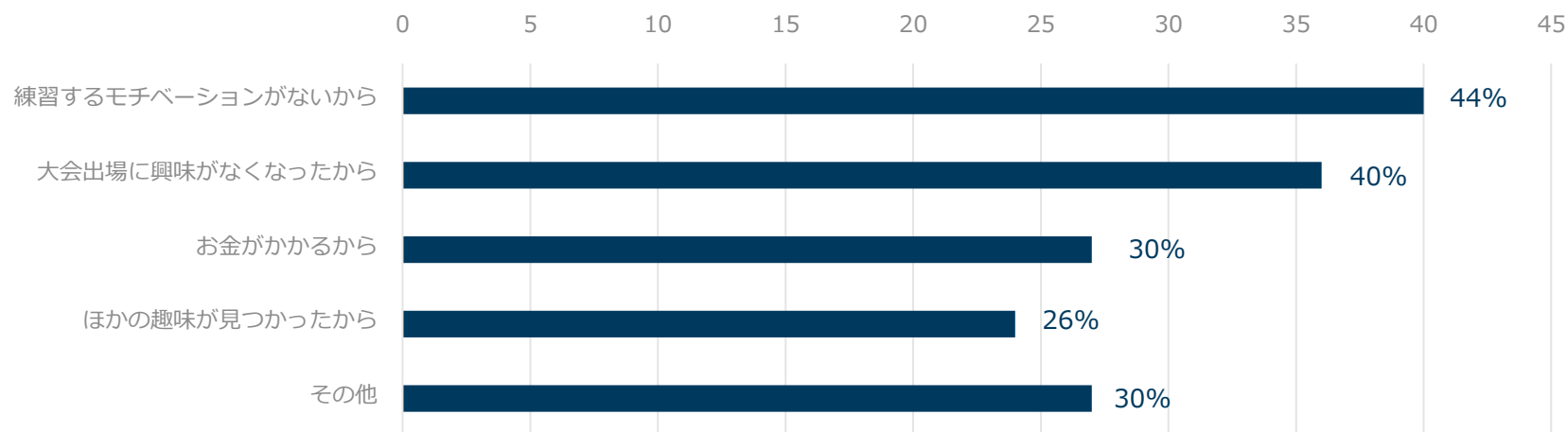
回答の解説

- 「参加料が高い」こと、「大会中止時の返金」が改善されればまた出ようと考えているという回答が全体の8割を占めました。
- 「その他」の主な回答
 - ・ コロナがゼロになれば ・ マスクをしなくていいとなれば ・ エイドの問題が解決すれば
 - ・ 大会中止の理由を明確に出してくれれば ・ 大会参加料の内訳を出してくれれば ・ 参加賞の質向上 ・ 参加メダルがあれば
 - ・ 号砲からの制限時間と関門設定のミスマッチ（万人規模では30分遅れでスタートとなる辛さ） etc

Q.3 Q.2で「もうエントリーするつもりはない」と答えた理由は何ですか？

(複数回答可)

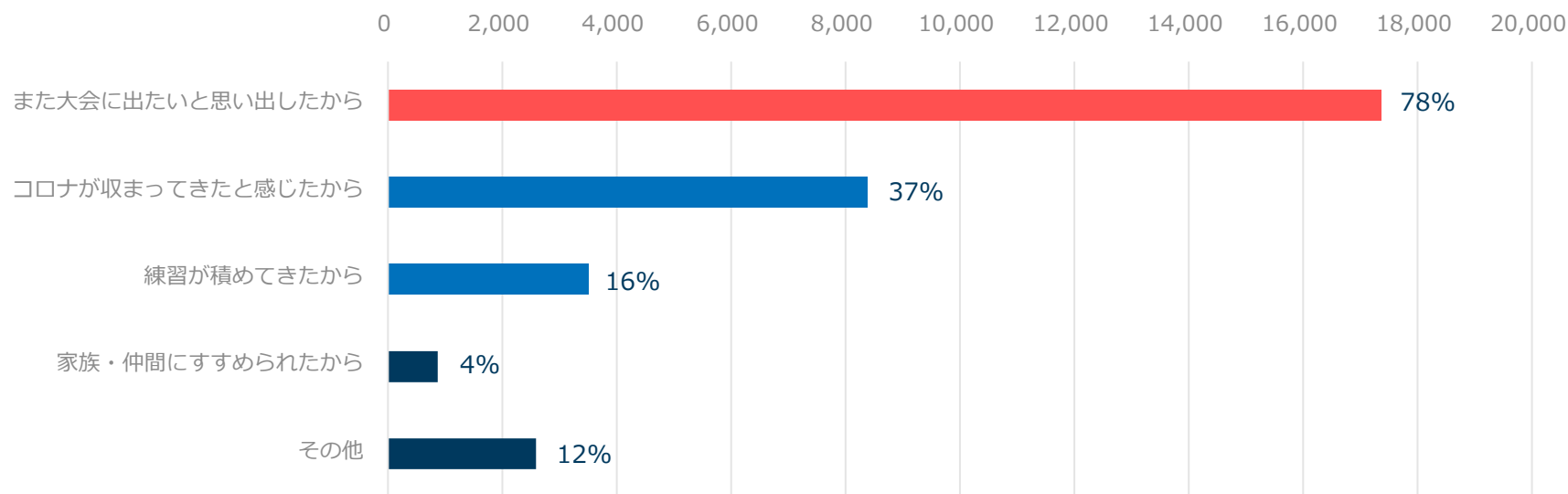
「もうエントリーするつもりはない」と答えた91人の回答



回答の解説

- 「その他」の主な回答
 - ・大会に膝の痛みが治らないから
 - ・年齢的にフルマラソンは難しい
 - ・年齢と体調に問題あり
 - ・大会に出なくても走れるから
 - ・体調不良
 - ・人混みが気持ち悪く感じるようになった
 - ・山に興味が出た
 - ・健康のためやめた
 - ・ロードバイクに興味が出た
 - ・ウォーキングに変更した

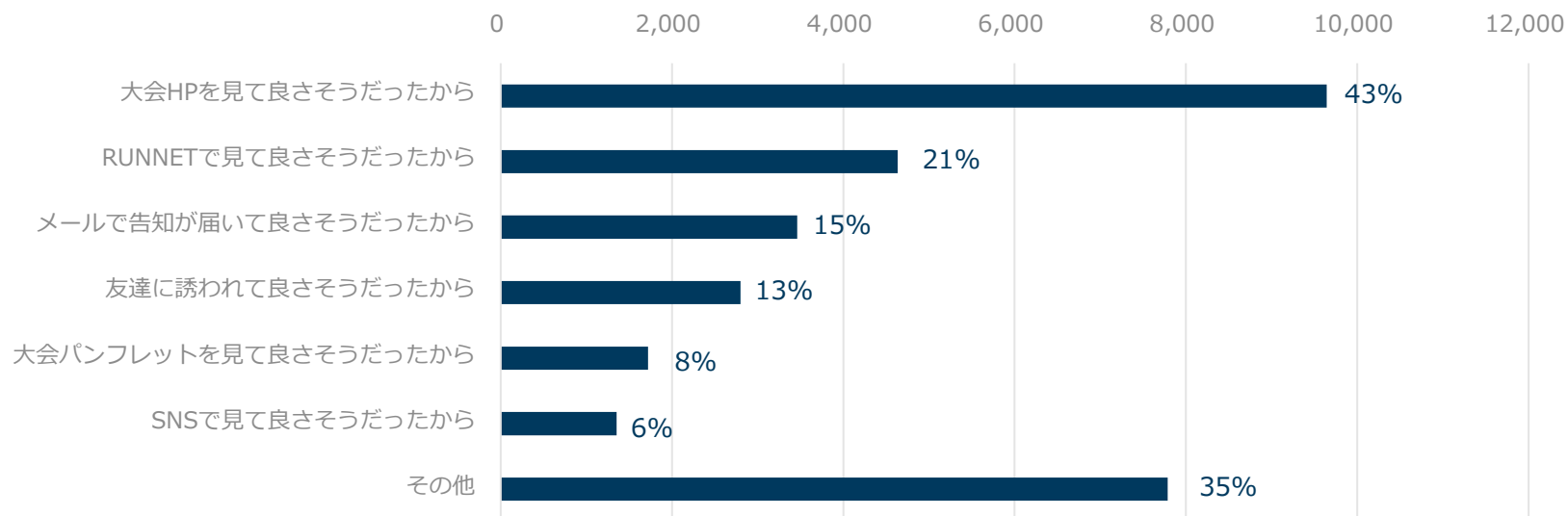
Q.1 コロナ以降、なぜエントリーをしましたか？ (複数回答可)



回答の解説

- 2, 3年も出れなかった状況下で、「また出たい」と思い出したという方が約8割という結果となりました。
- 「コロナが収まったと感じた」は37%、練習が積めてきたからは16%と少数で、決して収まったとは思っていないけどもう出たい、決して練習がで詰めたわけではないけどもう出たい、というランナーの気持ちや状況がわかります。

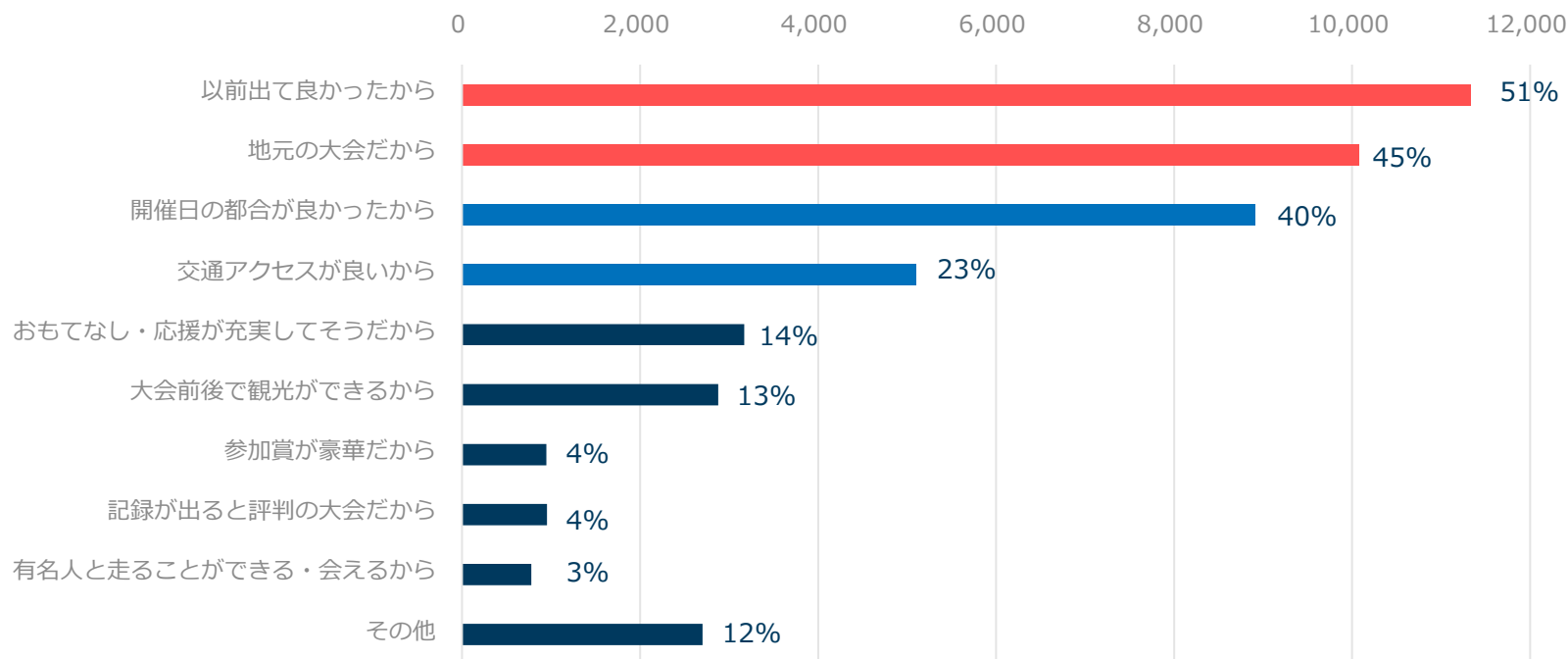
Q.2 エントリーしようと思ったキッカケは何ですか？ (複数回答可)



回答の解説

- 大会参加のキッカケは「大会HPを見て」が43%と最も多く、やはり大会公式情報が発信されている「大会HP」の重要性が高いことがわかります。
- 「その他」の回答のほどんどが、「(特にキッカケはなく) 例年参加しているから」で、それ以外では、
 - ・要項が郵送されてきた
 - ・YouTubeで見た
 - ・TVで見た
 - ・FMラジオから、
 - ・キャンペーン (ポイントがもらえる) に惹かれて etc

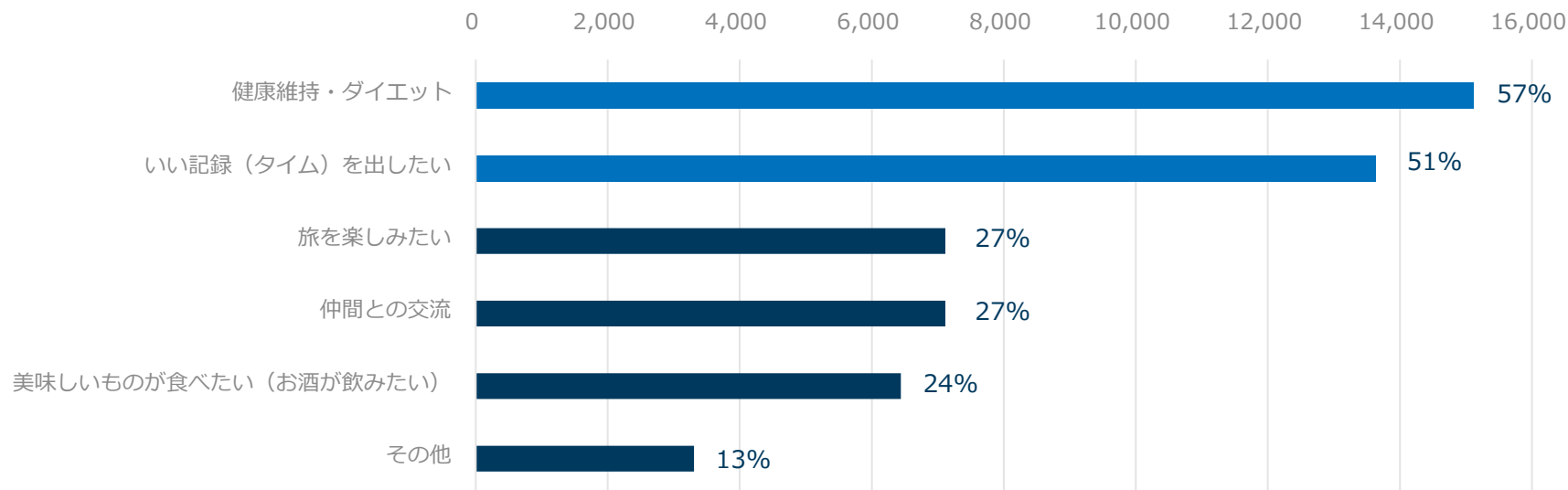
Q.3 エントリーしようと思った理由は何ですか？ (複数回答可)



回答の解説

- エントリー理由は、「以前出て良かったから」「地元の大会だから」が約5割の回答となり、例年出ている大会、地元の大会に、コロナ後のエントリー大会としてまず最初に選んだことがわかりました。一方、旅とセットで大会に行く感覚や、おもてなしに期待して大会に参加する気持ちはまだ控えめである状況もうかがえます。
- コロナ禍に限らずですが、「開催日の都合が良かった」「交通アクセスが良いから」は大会選びには非常に重要であることもわかります。

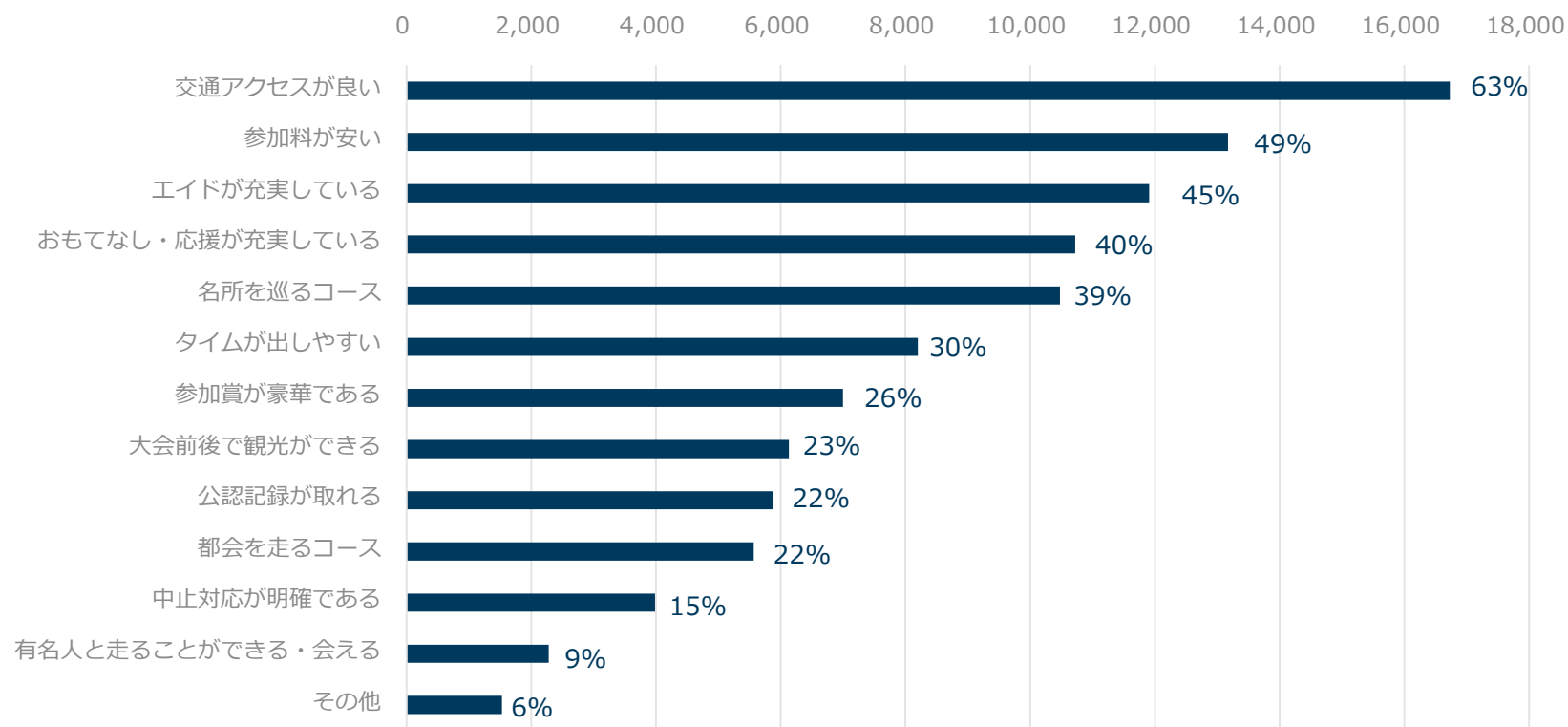
Q.4 マラソン大会に出る目的は何ですか？ (複数回答可)



回答の解説

- 大会に参加する目的は「健康維持・ダイエット」が最も多く、続いて「いい記録を出したい」が多い結果となりました(このうち両方ともを選択した方が5799人)。マラソン大会は、健康、記録達成、旅、食、交流など、人々の様々な目的が満たされる場であることが魅力であることがうかがえます。
- 「その他」の回答には、・目標を持って生活したい、挑戦したい・練習の成果を確認したい・雰囲気を楽しみたい・非日常を感じたい・爽快感、達成感・走るのが楽しい・親子で一緒に etc

Q.5 どのようなマラソン大会が魅力的に感じますか？ (複数回答可)



回答の解説

- ランナーの趣向・目的によって回答はばらけましたが、「交通アクセスの良さ」「参加料の安さ」といったコストパフォーマンスの良さは、ランナー共通で求められている項目になります。その他の項目は、(株)アールビーズが運営する「大会レポ」の大会評価に通じる内容となっており、「大会レポ」では大会個別に詳細が見られます。

「大会参加に対するランナーの意識を探る緊急アンケート」調査結果

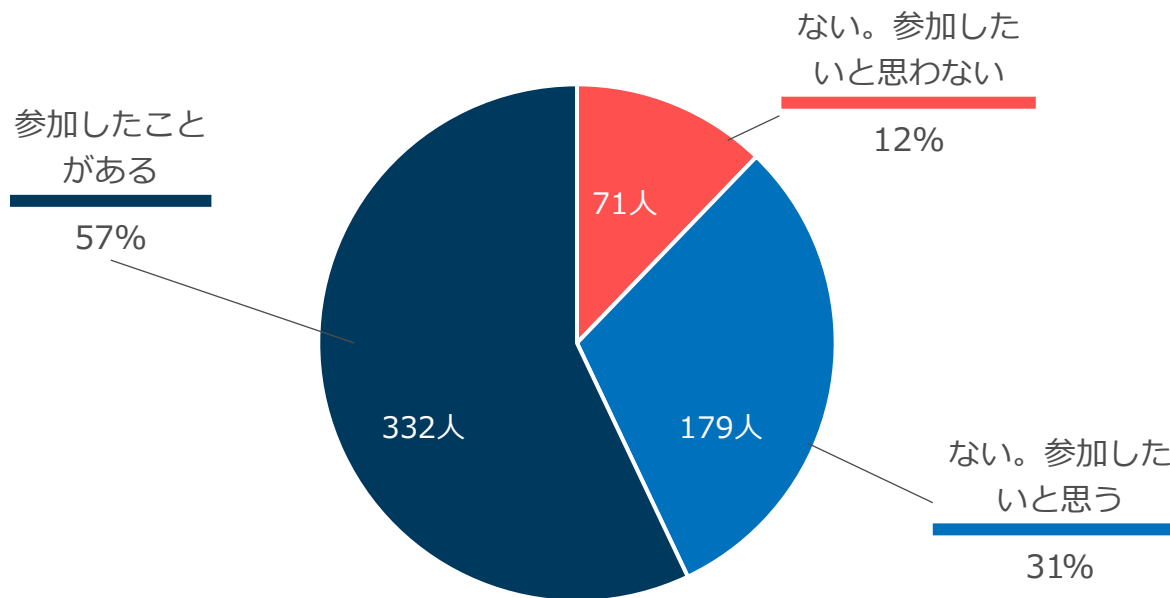
Ⅱ. 走ってはいるが、大会エントリーしていないランナー

調査対象

現在、走ってはいるけれど大会には参加していないランナーは、大会参加に対してどのような意識であるかを調べるため、2020年以降にTATTAアプリで走行履歴がありRUNNETで大会エントリー履歴がないRUNNET会員のうち、RUNNETからのお知らせを希望している（= RUNNETからお知らせメールを配信できる）会員（26,190）に対して、アンケート協力をお願いするメールを配信しました。

611人より回答があり、回答率は2%でした。

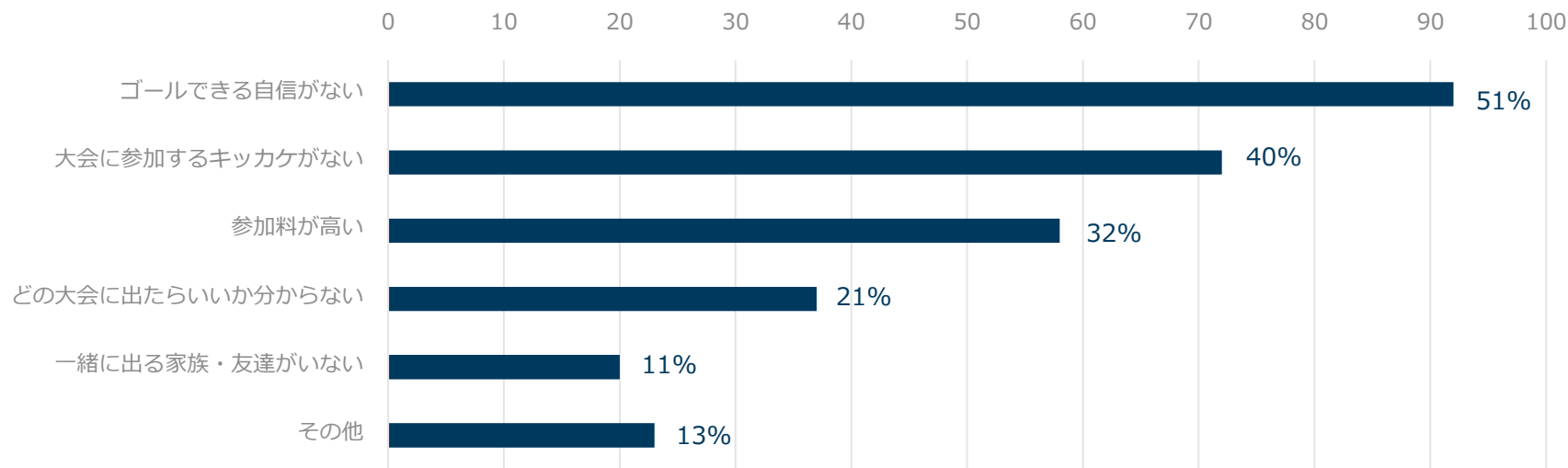
Q.1 マラソン大会にエントリーしたことはありますか？



回答の解説

- RUNNETで該当アカウントではエントリー履歴はなかったものの、他サイトまたは他アカウントにおいて「参加したことがある」方が半数強いました。
- 「参加したことはない。したいと思う」という179人と、「参加したことはない。したいと思わない」という71人に、それぞれその理由を質問しました。
- 29件、無効なデータがありました。

Q.2 大会に「参加したことがない」理由は何ですか？（複数回答可）

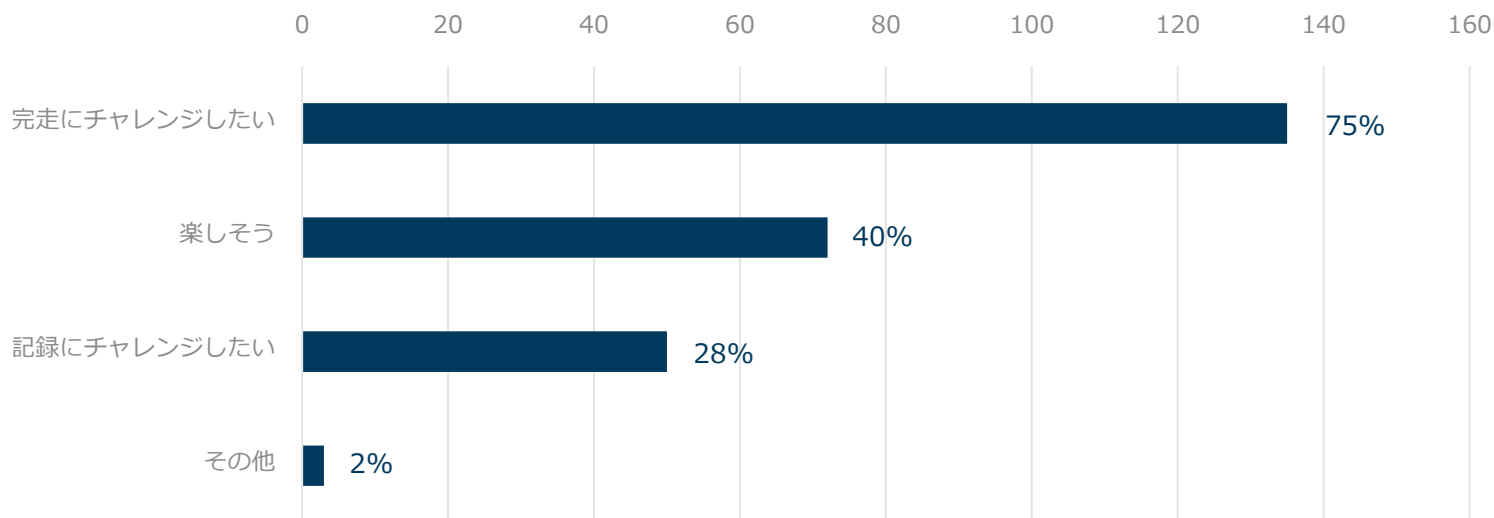


回答の解説

- マラソンは「きつい」イメージがあるせいか、（普段走ってはいても）大会でゴールできる自信がないという回答が半数以上でした。
- （普段走ってはいても）大会に出る「キッカケがない」という回答も多く、普段のランニングから大会出場には、高いハードルがあることがわかります。
- 大会に出てみようかと思っても、「参加料が高い」ことや、どの大会に出ていいか等の「わからない」が多くあることや、「仲間がいない」ことがハードルとなって、参加につながっていない状況も見られます。

Q.3 Q.1で「参加したいと思う」と答えた理由は何ですか？（複数回答可）

「大会に参加したことはない。参加したいと思う」と答えた**179人**の回答

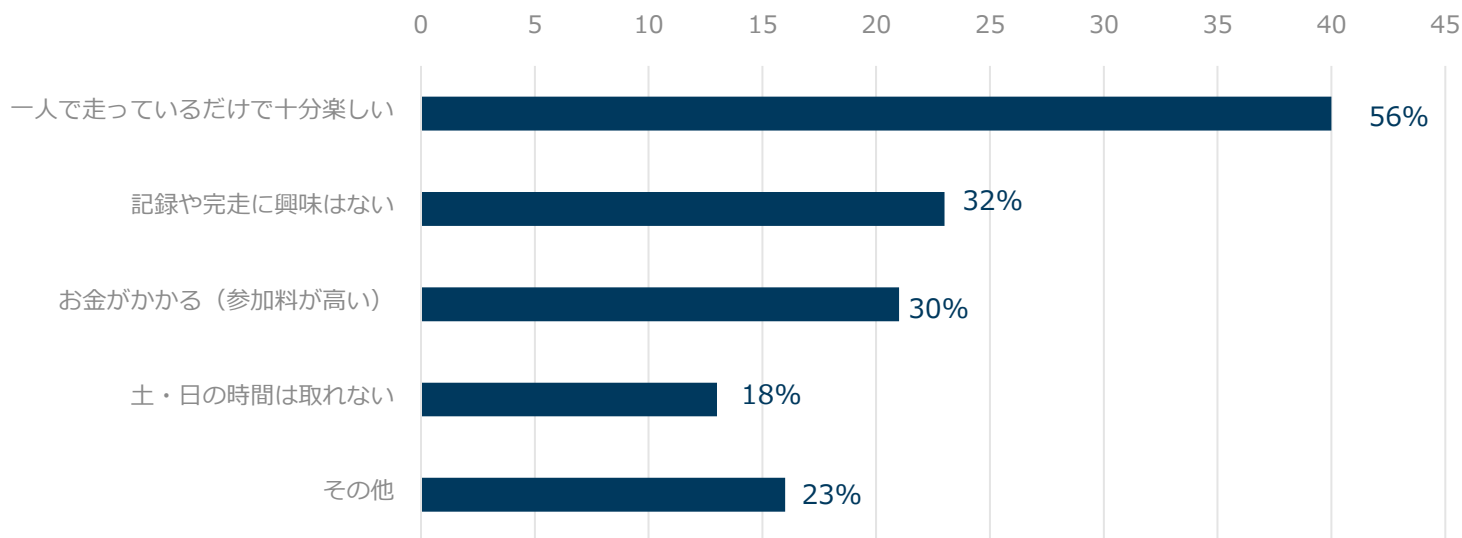


回答の解説

- 大会に出たい理由として、マラソン大会ならではの「完走にチャレンジしたい」が75%と、ダントツの結果となりました。「記録（タイム）にチャレンジしたい」は28%の回答で、初回はやはり『完走』が目標になることがわかります。

Q.4 Q.1で「参加したいと思わない」と答えた理由は何ですか？（複数回答可）

「大会に参加したことはない。とくに参加したいと思わない」と答えた71人の回答



回答の解説

- 「一人で走っているだけで十分楽しい」が56%、「記録や完走に興味がない」が32%となっており、参加したいと思わない理由から、今のランニング環境で満足しているランナーの状況が見受けられます。
- 「その他」の回答には、
・完走できる自信がない
・オンラインのもので十分
・人前で走るのは恥ずかしい etc

「大会参加に対するランナーの意識を探る緊急アンケート」調査結果

Ⅲ. 2020年以降にはじめて大会エントリーしたランナー

調査対象

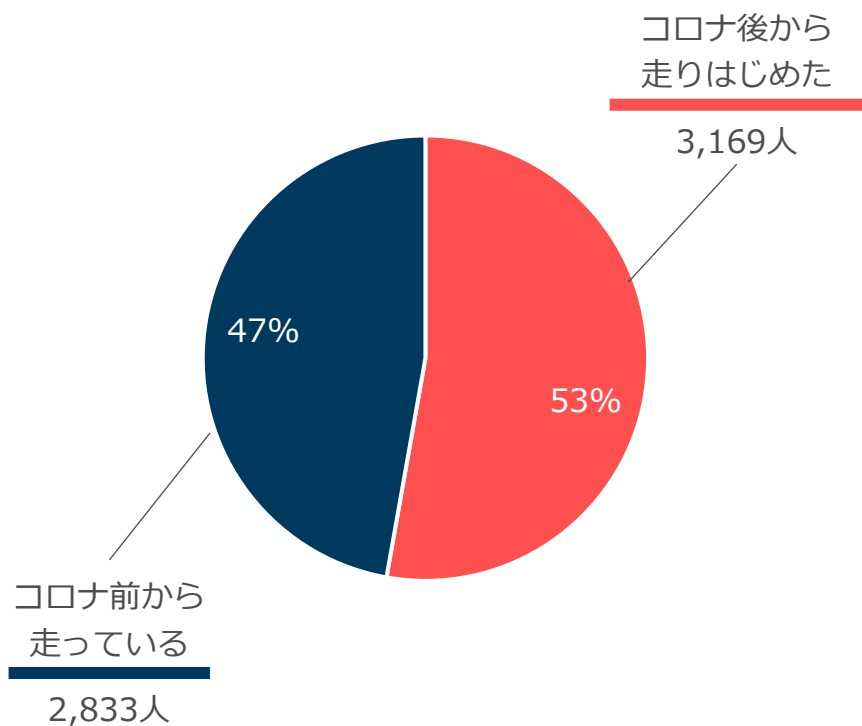
新型コロナウイルス感染拡大以降にはじめて大会参加した方がどのような意識であるかを調べるため、2020年以降、新規に会員登録し、大会エントリー履歴があるRUNNET会員のうち、RUNNETからのお知らせを希望している（=RUNNETからお知らせメールを配信できる）会員（119,663人）に対して、アンケート協力をお願いするメールを配信しました。

6,002人より回答があり、回答率は5%でした。

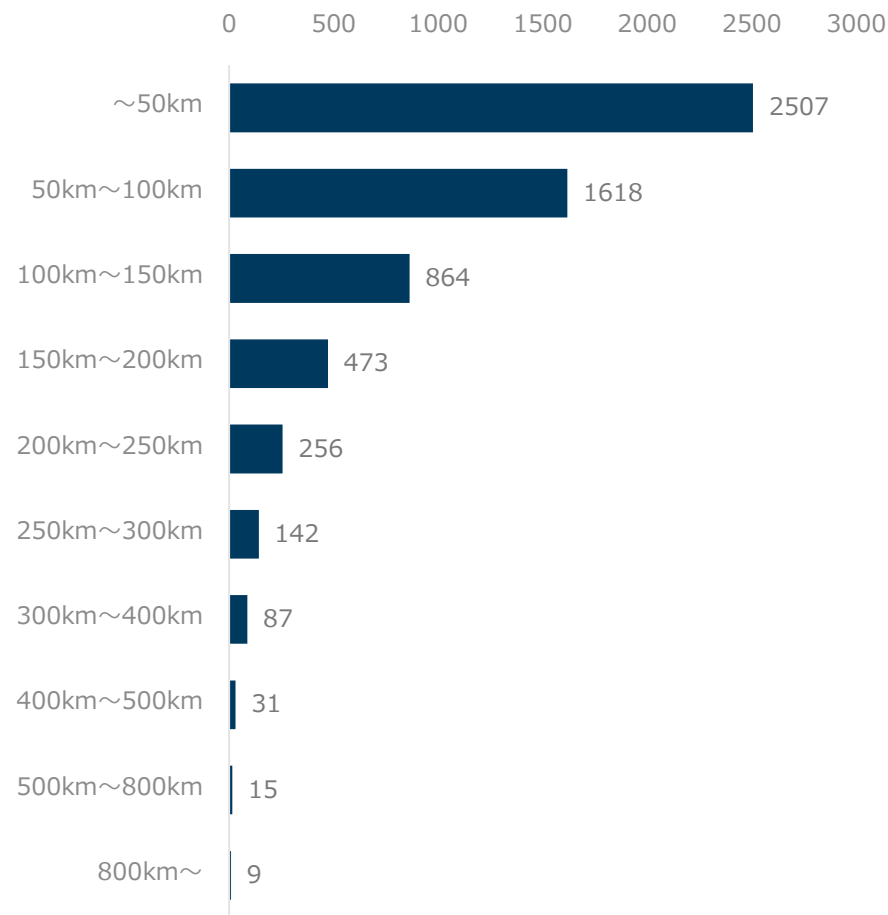
Ⅲ - 1 走りはじめた時期・走行距離



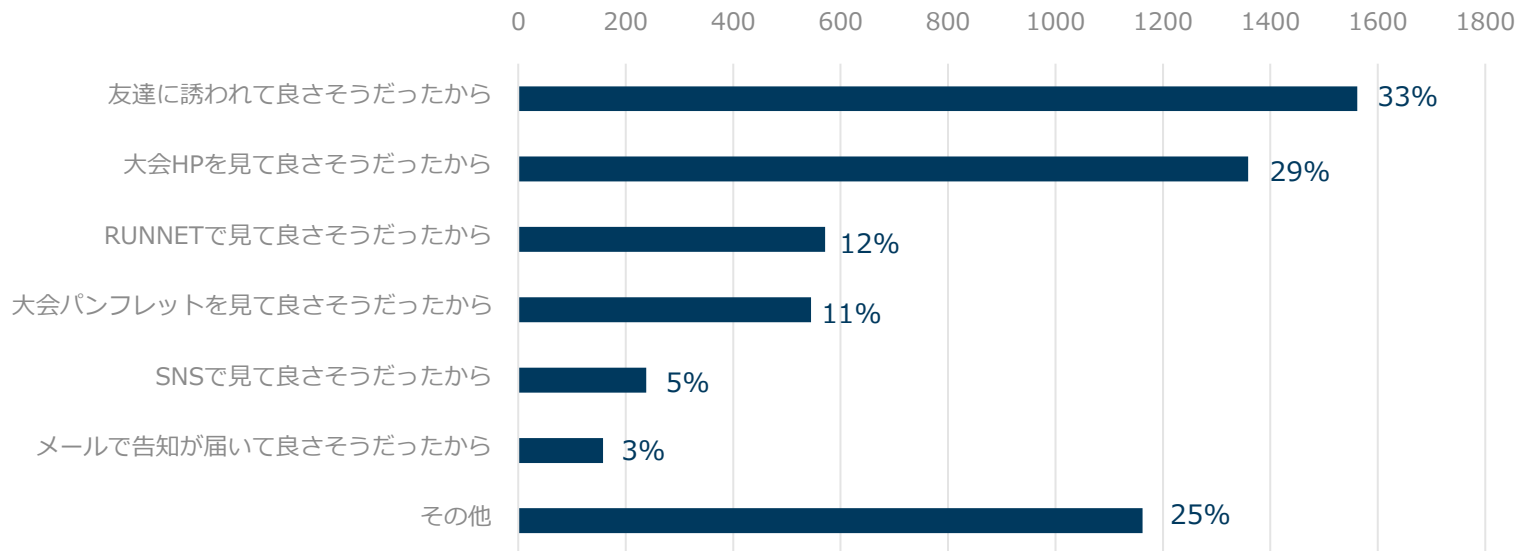
走りはじめた時期



走行距離



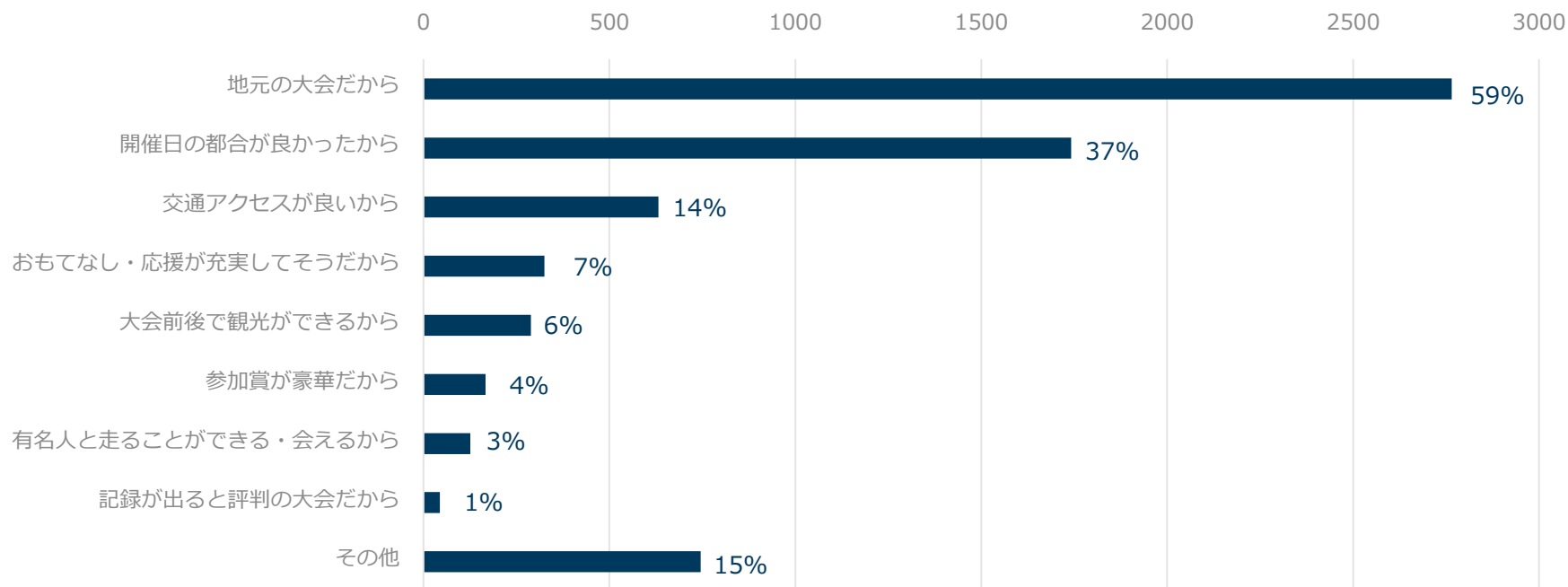
Q.1 エントリーしようと思ったキッカケは何ですか？ (複数回答可)



回答の解説

- はじめて大会に参加したというランナーの、大会参加のキッカケは「友達に誘われて」が最も多い結果となりました。また、「その他」の回答の中の144人は「家族・子供に誘われて」「職場で誘われて」という回答でした。大会参加の最初のキッカケの多くは『お誘い』であることがわかりました。
- 「その他」の回答は、上記のほか、
 - ・地元開催だから
 - ・落ち込んでいて、気持ちを変えたかったから
 - ・コロナ禍で沈んでいたから
 - ・好きな人が出るから
 - ・部活の強制出場
 - ・新聞広告、駅の中刷り、区の広報、CMを見て etc

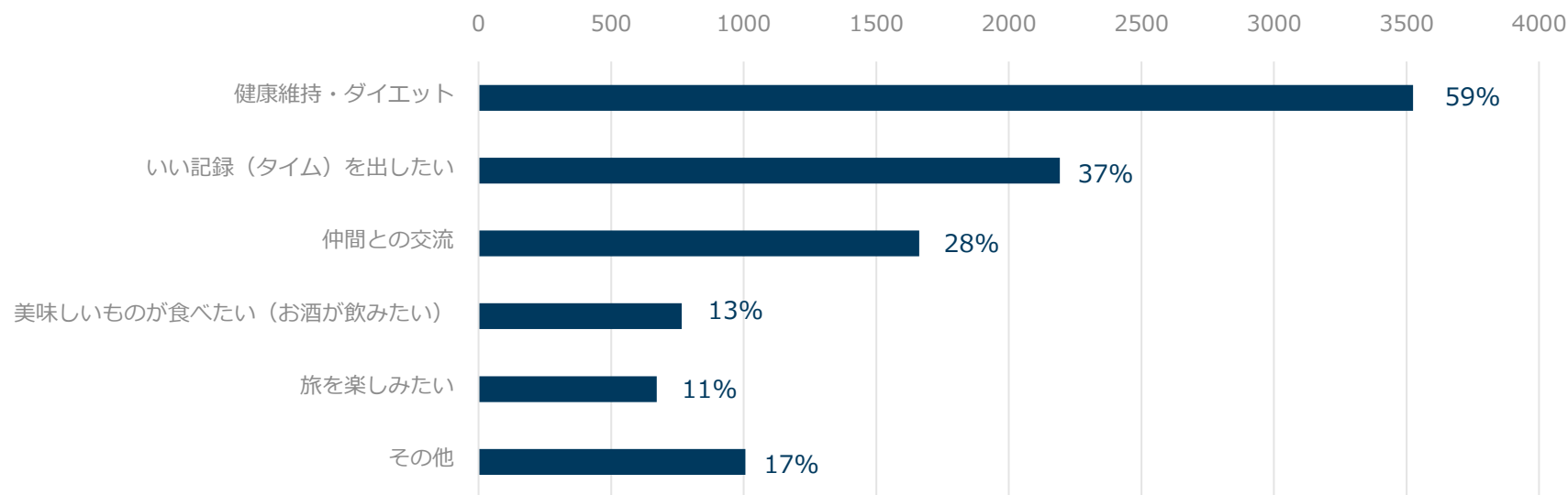
Q.2 エントリーしようと思った理由は何ですか？ (複数回答可)



回答の解説

- はじめて大会に参加したというランナーの、大会参加理由は「地元の大会だから」という回答が6割におよびました。最初の大会で「記録狙い」は少数で、開催日や交通アクセスなどの『都合』に合致していることが最初の「出よう」につながる可以看出。
- 「その他」の回答は、
・走る目標が欲しくなった
・日々走ることのモチベーションアップ
・達成感、挑戦
・思い出作り、人生経験
・変わりたい etc

Q.3 マラソン大会に出る目的は何ですか？ (複数回答可)



回答の解説

- Iの結果に比べ、「健康」目的が多く、「記録(タイム)目的」は少ない結果となりました。コロナの影響か、健康を意識して大会に参加するランナーが多くなった状況が見られます。



本アンケート内容の転載にあたりましては、「RUNNET調べ (<https://runnet.jp/>) 」と表記いただけますよう、お願い申し上げます。